

町田市学校給食問題協議会への諮問について

町田市の学校給食は、給食センター整備による中学校全員給食を円滑に実施しつつ一層の充実を図らなければならないことや、昨今の物価高騰の中で十分な食材料を確保し、安定的に提供し続けなければならないことなど様々の課題を有しています。こうした状況に適切に対応するため、「中学校の全員給食実施に伴う各学校の給食運営について」、「給食費について」及び「学校給食における食育の推進について」の3項目について、以下のとおり、町田市学校給食問題協議会に諮問しますので、報告いたします。

1 町田市学校給食問題協議会について

町田市学校給食問題協議会は、教育委員会の附属機関で、町田市の学校給食の充実に資するため、教育委員会の諮問に応じ、学校給食に関し必要な事項について調査審議し、答申を行います。

協議会は、次の13名で構成します。

学識経験を有する者1名、保健医療関係者1名、消費者団体の代表1名、
町田市立小学校の保護者2名、町田市立中学校の保護者2名、
町田市立小・中学校の校長各1名、町田市立小・中学校の副校長各1名、
町田市立小学校の栄養士又は調理員2名

2 諮問事項

(1) 諮問事項1「中学校の全員給食実施に伴う各学校の給食運営について」

現在、町田市の小中一貫校を除く19校の中学校では、「選択制・ランチボックス形式」により給食を提供していますが、2025年度までに「全員給食・給食センター方式」による全員給食の導入を予定しています。この全員給食の実施にあたって、安全・安心でおいしい給食を継続的に提供することはもちろん、生徒が給食に関心をもち、楽しみながら喫食できる環境を醸成できるよう、中学校における適正な給食日数及び給食時間、食物アレルギーの対応方法及び給食の配膳方法等について、諮問いたします。

(2) 諮問事項2「給食費について」

現在、小学校給食・中学校給食を問わず、物価高騰を背景に食材価格が上昇しているとともに、原油価格高騰を背景に光熱水費が上昇し、学校給食の提供に要する経費が上昇しています。加えて、中学校給食が「全員給食・給食センター方式」に切り替わることで、給食献立の内容や給食提供の方法等が大きく変わります。このような状況の中で、中学校給食及び小学校給食において、今後も子どもたちの感覚・感性に響き、魅力的で充実した給食を継続的に提供できるよう、適正な学校給食費について、諮問いたします。

(3) 諮問事項3「学校給食における食育の推進について」

町田市では、子どもたちの感覚・感性に響く学校給食によって、将来にわたり、楽しく豊かな食生活に基づいた健やかな暮らしを営むための素地を形成することを目指しています。これを実現するため、子どもたちの望ましい食選択、食行動を実践できる力をより強化できるよう、新たに中学校全員給食の導入を契機として、小学校・中学校9年間の学校給食を通じて一貫して取組んでいくことができる食育の推進方法について、諮問いたします。

3 今後のスケジュール

2022年9月に諮問事項1から諮問事項3までを一括して諮問します。2022年9月28日（水）に第1回協議会を開催し、2024年1月までに全11回程度開催する予定です。諮問事項1から3まで順次調査審議をいただき、諮問項目ごとに審議結果が出次第、その都度3回にわたって答申をいただく予定です。

なお、答申が出された後は、その内容を踏まえ、諮問事項に関する教育委員会の対応方針を定めます。

- ・ 諮問事項1 中学校の全員給食実施に伴う各学校の給食運営について

- 2023年1月 答申

- 2023年3月 行政報告、対応方針決定

- ・ 諮問事項2 給食費について

- 2023年8月 答申

- 2023年9月 行政報告、対応方針決定

- ・ 諮問事項3 学校給食における食育の推進について

- 2024年1月 答申

- 2024年3月 行政報告、対応方針決定